

1	工事番号・工事名	(土) 156	しらかば16条線ほか舗装道路改修工事
2	工事概要	工事場所	苫小牧市しらかば町6丁目20,21番地先、宮前町3丁目2番地
		工期	令和8年10月16日 ～ 令和9年2月1日
		工事の種類	舗装工事
		工事の概要	設計書のとおり
3	建設リサイクル法の適用有無		本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)第9条に基づき、分別解体等の実施が義務付けられた工事であるため、特記仕様書に記載された特定建設資材廃棄物、搬出数量等を参考に再資源化等に要する費用及び、解体工事に要する費用を含めて見積もった上で入札を行うこと。契約時には同法に基づく「確認書」の提出が必要となります。
4	予定価格	(税抜き)	事後公表
5	参加資格要件	構成員の数	A等級1者とB等級1者の2者又はA等級1者とC等級1者の2者による特定建設工事共同企業体とする。
		代表者	1 苫小牧市名簿において「 舗装 」の工種に登録されており、 A 等級である。
			2 北海道内に建設業法における営業所を有し、かつ苫小牧市内に営業所を開設して3年以上経過していること。
			3 建設業法第26条に規定する主任技術者※を配置できること。また、現場代理人を工事現場に配置できること。なお、配置予定者は、申請者との間に配置予定技術者調書の提出日以前3ヶ月以上の雇用関係にあること。 ※主任技術者は、1級若しくは2級土木施工管理技士、又は1級若しくは2級建設機械施工技士の国家資格を有する者。
		構成員	1 苫小牧市名簿において「 舗装 」の工種に登録されており、 B又はC 等級である。
			2 苫小牧市内に建設業法における主たる営業所又は商業登記簿上の本店を有し、かつ市内に営業所を開設して3年以上経過していること。
			3 建設業法第26条に規定する主任技術者を配置できること。なお、配置予定者は、申請者との間に配置予定技術者調書の提出日以前3ヶ月以上の雇用関係にあること。
		出資比率	代表者の出資比率が最大であり、他の構成員の出資比率が30% 以上であること。
		参加不資格者	入札参加資格がないと認められた者は、その理由について書面により説明を求めることができる。なお、書面は 10月20日までに、行財政改革推進室まで持参することとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。

6	入札書等の提出方法	システム利用 申込期間	令和8年9月15日 ～ 令和8年9月25日 午後3時まで ※電子入札システムから入札希望の方でまだ利用申込書を市に届け出していない場合は、上記期間内に利用申込書を持参又は市ホームページの簡易申請で提出すること。
		JV利用申込 期間	令和8年9月15日 ～ 令和8年9月28日 午後3時まで ※当該年度で初めて入札に参加するJVの場合は、JV業者番号が必要となるため、上記期間内にJV用の「利用申込書」と「構成員から代表者への委任状」を持参又は市ホームページの簡易申請で提出すること。既にJV業者番号を持っているJVの場合は利用申込書は不要。
		入札参加 申請期間	令和8年9月15日 ～ 令和8年10月1日 午後3時まで ※電子入札システムにて簡易型地域密着一般競争入札参加申請書を添付の上、提出すること。また、既にJV業者番号を持っているJVの場合は申請書と併せて「構成員から代表者への委任状」も提出すること。
		入札書 受付期間	令和8年10月5日 ～ 令和8年10月9日 午後3時まで ※電子入札システムにて内訳書を添付の上、提出すること。
7	入札日	入札日時	令和8年10月14日 9時30分
		入札場所	苫小牧市役所 2階入札室
8	落札者の決定方法	決定方法	最低制限価格を採用
			最低制限価格は予定価格の92%とする。
			予定価格の制限の範囲内で、最低制限価格以上の最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
9	支払条件	前払金	契約金額の4割以内に相当する額とする。
		中間前払金	契約金額の2割以内に相当する額とする。
		部分払	1回とする。ただし、中間前払金を選択した場合においては、部分払金は請求できない。
10	本工事の設計業務受託者	業者	なし
11	設計担当課	担当課	都市建設部道路建設課 0144-32-6111 内線2320
12	設計書の質疑等	方法	市ホームページ[入札情報]の該当工事の質疑欄から申請。 (質疑欄をクリックし、必要事項を入力)
		受付期間	令和8年9月15日 ～ 令和8年9月29日
		回答期間	受付日 ～ 令和8年10月2日
		回答場所	市ホームページ[入札情報]の該当工事の質疑回答欄に随時公表
13	その他		現場代理人兼任可 ※本工事は、苫小牧市週休2日工事実施要領に基づいた工事である。 受注者は契約後、発注者と協議のうえ週休2日による施工を行うものとする。